TOYAMA

山々を染め上げる圧巻の紅葉

アルペンルートの最高所かつ中心地点の室堂平。みくりが池などの名所もあり、散策が楽しめるエリアです。(紅葉見頃:9月中旬〜10月上旬)写真提供:立山黒部アルペンルート

多彩な乗り物もアルペンルートの魅力。立山ロープウェイから望む秋のタンボ平は、まるでカラフルな絨毯のよう。(紅葉見頃:9月下旬〜10月中旬)写真提供:立山黒部アルペンルート

立山黒部アルペンルート

色とりどりに輝く大パノラマ

標高3000m級の峰々が連なる北アルプスの中で、ひときわ存在感を放つ立山は、富士山、白山とともに日本三霊山に数えられてきました。

今年、全線開業50周年を迎える立山黒部アルペンルートは、ケーブルカーやロープウェイなどの乗り物を乗り継ぎながら大自然を気軽に満喫できる総延長37.2km、高低差1975mの山岳観光ルート。アルペンルートが鮮やかさを増す紅葉の季節、標高2450mの室堂平では9月中旬からナナカマドなどの高山植物が色づきはじめ、9月下旬から10月中旬には立山ロープウェイ眼下のタンボ平が錦に染まります。麓に広がる美女平が見ごろとなるのは10月中〜下旬と、時期に応じた見どころが魅力です。

さらに今年は50周年を記念したイベントを多数ご用意しています。スマホを活用した散策や、夜間運行で夜空を見に行く企画など、立山黒部アルペンルートをより深く楽しめるプランです。

50th ANNIVERSARY 立山黒部アルペンルート

☎076-431-3331(立山黒部貫光営業推進部)
交 JR富山駅すぐの電鉄富山駅から富山地方鉄道で約1時間、立山駅
期 〜11月30日(火)
料 立山駅〜室堂3,160円(往復6,320円)、立山駅〜黒部湖7,730円(往復13,180円)

詳しくは 立山黒部アルペンルート 検索

称名滝(しょうみょうだき)

轟音とともに流れ落ちる称名滝は、日本一の落差350m。10月下旬から11月上旬の紅葉シーズンには、色とりどりの木々の間を滝がダイナミックに流れる光景を見ることができます。

☎076-462-1001(立山町観光協会)
所 富山県立山町芦峅寺
交 富山地方鉄道立山駅から称名滝探勝バスで約15分、称名滝下車、徒歩約25分
※バスは11月10日(水)まで運行予定、片道運賃500円

スマホで歩こう 〜50周年特別版〜

黒部ダム、立山山頂、室堂平、弥陀ヶ原、美女平、称名滝、芦峅寺の7箇所で、スマートフォンのGPS機能と連動したデジタルマップをご用意。見どころ付近に着いたらガイドが画面に表示されます。さらに今年は開業当初の様子も紹介され、時代の流れを感じられます。

[MAPの詳細はこちらからアクセス]

後立山エリアの夜空きっぷ

通常は登山しないと見られない後立山の夜空を眺められる、室堂宿泊者限定の特別プランです。大観峰駅と黒部平駅の屋上展望台で夜空をお楽しみいただけます。1日40名限定です。

期 8月27日(金)・29日(日)、9月10日(金)・12日(日)・24日(金)・26日(日)、10月8日(金)・11日(月)
時 室堂駅に20:00集合、22:00解散 料 3,500円
※悪天候の場合は中止

五箇山(ごかやま)の合掌造り集落

昔ながらの暮らしや文化が息づく五箇山。秋の深まりとともに山々が色づき、まるでおとぎ話のような風景に。

郷愁を誘う山里の秋景色

深い山々に包まれるように昔懐かしい茅葺きの家々がたたずむ五箇山。手のひらを合わせたような急勾配の屋根は合掌造りとよばれ、20棟の合掌造り家屋が残る相倉集落、9棟が残る菅沼集落が世界文化遺産に登録されています。

五箇山の紅葉シーズンは、麓よりもやや早い10月下旬〜11月中旬。ブナやトチ、ミズナラなどが茂る山肌が黄色やオレンジ色に染まり、合掌造り集落を彩ります。運が良ければ、澄み渡る青空と冠雪、紅葉の三段染めが見られることも。集落には合掌造りの内部を見学できる施設や土産店、秋の食材を堪能できるお食事処もあります。山里の暮らしを体感できる民宿での宿泊もおすすめです。

☎0763-66-2468(五箇山総合案内所[南砺市上梨])
所 富山県南砺市相倉、菅沼
交 JR新高岡駅から世界遺産バスで約1時間3分で相倉口、約1時間18分で菅沼下車/JR新高岡駅から菅沼までレンタカー(高速道路利用)で約50分、相倉まで約1時間
■駅レンタカー新高岡営業所 ☎0766-24-4200

詳しくは 五箇山 検索

茶店 まつや

まつや定食 2,100円

周辺の山々でとれる山菜を冷凍や乾燥、塩漬けして保存。一年中、山菜料理を味わえる郷土料理の店。ほかにも栃もち、そば、五箇山豆腐など地元グルメが満載です。

☎0763-66-2631
所 富山県南砺市相倉445
時 9:00〜17:00(食事は10:30〜16:00) 休 無休

※写真・イラストは全てイメージです。※気候・自然条件等により記事・写真のような景色が見られない場合があります。※一部写真は2020年以前に撮影されたものです。

News & Topics

Ishikawa

奥能登国際芸術祭2020+

▶9月4日(土)〜10月24日(日)

「さいはての地」とよばれる能登半島の最先端、珠洲市全域を舞台とした芸術祭で、2017年の第1回の大好評を受け、再び開催されます。日本をはじめ16の国と地域から53組のアーティストが参加。珠洲の自然をそのまま取り入れ、土地の魅力を最大限に生かしたユニークな作品を屋内外に展示します。

☎0768-82-7720(奥能登国際芸術祭実行委員会)
所 石川県珠洲市全域
料 作品鑑賞パスポート 前売り2,500円、当日3,000円
交 JR金沢駅(金沢港口[西口])から北鉄バス珠洲特急線で約3時間、すずなり館前下車 ※木曜は一部作品休館

詳しくは 奥能登国際芸術祭 検索

塩田千春「時を運ぶ船」

トビアス・レーベルガー「Something Else is Possible/なにか他にできる」

CRAFTOUR (クラフツアー)

▶10月1日(金)〜2022年3月31日(木)

木製の伝統漆器と樹脂の近代漆器を合わせた生産額が全国1位の山中漆器。クラフツアーでは、その生産を支える普段見られない職人の手仕事を、密を避けたお客様だけのプライベート空間で見学できます。所要約2時間で、数カ所の工房を回り、木地挽き、漆塗り・蒔絵、成形・塗装などを見学でき、職人との会話も楽しめます。

☎0761-75-7394
集 石川県加賀市山中温泉東町1-マ21(CRAFTOUR)※要予約
料 1名9,900円(タクシー料金、ノベルティ品含む)
交 JR加賀温泉駅から加賀温泉バス温泉山中線で約30分、山中温泉下車、徒歩約2分

詳しくは CRAFTOUR 検索

木製椀に丁寧に塗りを重ねる漆塗りの工程を間近で見学できます

ノベルティはツアーのために職人が丹精込めて手作りする木製バッジ

新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、予定が変更になる場合があります。おでかけ前にご確認ください。

【本誌の見方】
◆一部プランは食材等の入荷状態により、予告なく変更になる場合があります。
◆料金は消費税(10%)込み表記です。※軽減税率対象のものは8%込み表記です。
◆入館料、入浴料等はおとな1名の料金です。
◆施設や店舗の営業時間、定休日、料金などは2021年7月に確認したものです。都合により内容が変更となる場合があるため、お問合せのうえおでかけください。
◆本誌掲載期間(2021年9月1日〜11月30日)の定休日以外の休業(臨時休業など)は一部省略しています。
◆データの見方
集 集合場所 期 期間 時 時間 休 定休日 料 料金 所 場所 ☎問合せ 交 交通

サンダーバード
しらさぎ
ひだ
ダイナスター
能登かがり火

「駅レンタカー」がご利用いただける駅
詳しくは 駅レンタカー西日本 検索

JRの時刻は JRおでかけネット 検索

魅力あふれる、
錦秋の北陸。
こころに残る、
とっておきの旅へ。

Fukui

RENEW(リニュー) 2021

▶10月8日(金)〜10日(日)

ものづくりが盛んな鯖江市、越前市、越前町で行われるイベント。漆器や和紙、眼鏡、打刃物、焼物、箪笥、繊維の7産業の工房や企業を一斉開放し、見学やワークショップを通じてものづくりに親しめます。ものづくりの現場で職人技を体験できる貴重な機会です。総合案内のうるしの里会館では特設ショップや博覧会も同時開催。

☎080-7850-5336(RENEW実行委員会)
所 福井県鯖江市西袋町40-1-2(うるしの里会館)
時 10:00〜17:00(※時間は企業によって異なります)
交 JR鯖江駅からつつじバス河和田線で約25分、うるしの里会館下車

詳しくは RENEW 2021 検索

作り手たちとつながれる「体感型マーケット」です。

7種の産地の工房・企業を一斉開放し、見応えたっぷり。

岡太(おかもと)神社・大瀧(おおたき)神社

品質や種類の豊富さから日本一といわれる越前和紙。その産地である越前市大滝町には紙の神を祀る岡太神社・大瀧神社があり、山の峰を集めたような屋根を持つ無類な社殿建築で知られるその神社の境内が、北陸工芸の祭典「GO FOR KOGEI2021」の[特別展I]「工芸的な美しさの行方 工芸、現代アート、アールブリュット」の会場に。9月10日(金)〜10月24日(日)には、境内で展示が行われます。

☎0778-42-1151 所 福井県越前市大滝町23-10
料 拝観無料※GO FOR KOGEI共通パスポート3,000円(個別入場500円)
交 JR武生駅から福鉄バス南越線で約29分、和紙の里下車、徒歩約10分/JR武生駅からレンタカーで約20分
■駅レンタカー武生営業所 ☎0778-22-7933

詳しくは 岡太神社・大瀧神社 検索

日本で唯一紙の神様である川上御前を祀ります。

里宮には精巧な彫刻が施され、見応えがあります。

Toyama

富山県[立山博物館] 開館30周年記念・後期特別企画展

▶9月18日(土)〜11月7日(日)

3,000m級の峰々が連なる雄大な立山の麓にある立山博物館では、立山の信仰や自然などを紹介しています。2021年は開館30周年で「霊山立山 天空への祈り」と題して、重要文化財や近年発見された資料などから、人々の立山への祈りと信仰の軌跡をたどります。9/18、10/23、11/6の14時〜は学芸員の解説も行われます。

☎076-481-1216
所 富山県立山町芦峅寺93-1 時 9:30〜17:00(入館は〜16:30)
休 月曜(祝日の場合は翌日) 料 展示館入館300円
交 JR富山駅すぐの富山地方鉄道富山駅から約50分、千垣駅下車、徒歩約25分/JR富山駅からレンタカーで約50分
■駅レンタカー富山営業所 ☎076-444-7544

詳しくは 富山県[立山博物館] 検索

総面積は約13haという広大な敷地に施設が点在します

勝興寺(しょうこうじ)

西本願寺阿弥陀堂を模して建造された本堂など、12棟が国指定重要文化財の勝興寺。200〜330年を経た建物を23年かけて大改修し、2021年4月に竣工しました。往時の姿が蘇った境内は、9月10日(金)〜10月24日(日)開催の北陸工芸の祭典「GO FOR KOGEI 2021」の特別展会場になり、ガラスや漆器、陶芸、和紙などが展示されます。

☎0766-44-0037 所 富山県高岡市伏木古国府17-1
時 9:00〜16:00(拝観受付は〜15:30) 休 無休
料 拝観500円
※GO FOR KOGEI共通パスポート3,000円
交 JR伏木駅から徒歩約5分

詳しくは 勝興寺 検索

荘厳な「唐門」は国重要文化財に指定されています

約30,000㎡の広大な境内には本堂をはじめ12棟の重要文化財建造物があります。